

有機ガス捕集用吸着管シリーズ

取扱説明書

■安全上のご注意

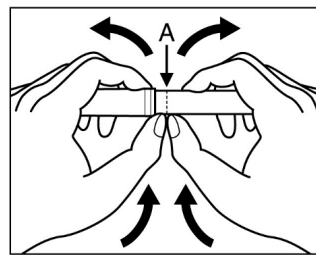
この取扱説明書に示す表示と警告・指示事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な項目ですので、ご使用前に内容をよく理解してお読みください。

⚠ 警告 分析は化学の知識と技術を持つ者がおこなう。 強制 ▶ 未習熟の場合は、必ず経験者の指導のもとで実施するか、分析測定機関などに依頼してください。	⚠ 警告 本製品を他の目的や用途で使用しない。 禁止 ▶ 本取扱説明書記載以外のご使用の場合、安全について保証できません。	⚠ 警告 本製品を子供の手が届く場所に置かない。 接触禁止 ▶ 守らない場合、口に入れるなどの事故が発生する恐れがあります。
⚠ 注意 個人ばく露測定ではガスチューブホルダーを使用する。 強制 ▶ 守らない場合、ケガなどの恐れがあります。	⚠ 注意 ガラスの切断面や破片には絶対に触れない。 接触禁止 ▶ 守らない場合、ケガなどの恐れがあります。	⚠ 注意 本製品の使用後は、分別廃棄をおこなう。 強制 ▶ 使用後は、必ず各自治体の指示に従って処分をしてください。

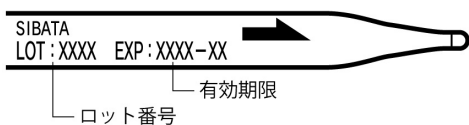
■使用方法

「安全上のご注意」をよく読んでから、お使いください。

- (1) サンプリングの直前に、吸着管の両端をハート形カッターなどで傷をつけ、吸着管の両端をカットします。
- (2) 吸着管に印字してある矢印の先端が吸引ポンプ側になるよう、お手持ちのシリコンチューブなどで吸着管と吸引ポンプを接続します。
- (3) 測定の目的に合わせて吸引流量・時間を設定し、サンプリングしてください。
- (4) サンプリングが終了したら、吸着管からシリコンチューブをはずし、吸着管の両端に付属のキャップを取り付けます。サンプリング後の吸着管は、分析をおこなうまで、清浄な冷暗所で保存してください。
- (5) 分析の直前に、吸着管の石英ウール上部（A：ブリカッティング）にやすりなどで傷をつけ、爪を立てて、引っ張るように吸着管をカットします（右図参照）。吸着管をカットしたら、ピンセットなどを使って、中から石英ウールやVピンを取り出し、吸着剤を共栓付き褐色試験管、または褐色バイエルびん（セブタムゴム付き）に入れ、栓をします。2層の場合、前部の吸着剤と後部の吸着剤は別の試験管またはバイエルびんに取り出します。
- (6) 脱着溶媒を一定量加え、栓をしたのち軽く振とうします。その後、約1～2時間放置して抽出をおこないます。放置中は時々振とうするようにしてください。
- (7) 抽出終了後、上澄み液を分取し、ガスクロマトグラフなど適切な分析機器で分析をおこないます。



■印字内容



- 吸着管に黒い線が入っていますが、製品の品質には影響ありません。
- 仕様や付属品については、ホームページをご参照ください。

柴田科学株式会社

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）
☎ 0120-228-766 FAX 048-933-1590

<https://www.sibata.co.jp>